

JICA 草の根技術協力事業 「プノンペン都下水道維持管理能力・浸水対応能力向上プロジェクト」 本邦研修実施報告

- 本市上下水道局は令和4年1月28日（金）にJICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）「カンボジア国プノンペン都下水道維持管理能力・浸水対応能力向上プロジェクト」を開始し、下水道管渠の維持管理と浸水対応能力向上をテーマとした技術協力をKOWBA 会員企業と連携して取り組んでいる。
- 本市上下水道局が招へいする海外からの本邦受入研修は、**Covid-19 の世界的な感染拡大以来初の実施**である。

1 本邦研修概要

(1) 目的：

- 北九州市の水環境の歴史、市民啓発の取組、日本における管渠維持管理の手法・体制などの知見を習得する。
- 日本の下水道技術を学ぶ。
- 本研修で得た知見・技術のプノンペン都への適用について検討する。

(2) 期間：令和4年10月12日～令和4年10月24日

(3) 研修員：プノンペン都公共事業運輸局 排水・下水道課 職員5名

2 事業概要

(1) 事業内容：

- 維持管理マニュアル活用による、下水道管路施設の効率的な維持管理を支援
- プノンペン都民と行政との共同による浸水対策訓練を実施

(2) 事業名：カンボジア国プノンペン都下水道維持管理能力・浸水対応能力向上プロジェクト

(3) 事業期間：令和4年1月21日～令和6年2月29日

(4) 実施体制：（日本側）北九州市上下水道局
（カンボジア側）プノンペン都公共事業運輸局



上下水道局長表敬



維持管理現場視察